

国の動きが待てない!

すべての小中学生に タブレットPC

5月9日、武雄市ICT教育推進協議会から樋渡啓祐市長に対し、武雄市立小中学校の児童生徒に整備するタブレットPCについて、答申がありました。

当日は、同協議会の松原聡座長(東洋大学教授)から樋渡市長に答申書が手渡され、「小中学校全学年の全児童生徒(約4千人)全員にタブレットPCを配布することが望ましい」との答申が行われました。



答申後に行われた記者会見の席上で、樋渡市長は「小学校



学力向上に 大きな効果も

は来年4月以降、中学校は9月以降に、全学年、全児童生徒に整備するように取り組みたい」と述べ、今後は具体的な機種やアプリケーションの選定について同協議会に再諮問する考えも示しました。

これまで武雄市では、山内東小学校と武内小学校の4・56年生の児童全員にタブレットPCを配布し、授業で活用してきました。

その結果、児童の学力向上などの好結果も出ており、市内の全小中学校の校長へのアンケートでも全学校が導入を希望するなどしたため、今回の答申へとつながりました。

「メガソーラー」発電開始

4月24日、武雄市若木町本部地区に完成したメガソーラー施設「武雄若木太陽光発電所」の発電開始式が行われました。



工の橋田紘一社長、武雄市の樋渡啓祐市長、武雄市議会の杉原豊喜議長、若木小学校4年の久保七楓さん、野口萌花さんがスイッチを押し、発電が開始されました。

5月21日、社団法人武雄青年会議所様より、武雄市内の全小中学校に図書カードをご寄贈いただきました。

図書カードの寄贈



同会議所では、4月27日に、命と家族の絆の大切なテーマにした映画「うまれる」の上映会を実施。その収益金から図書カードをご寄贈いただいたものです。

同会議所の久島章伯理事長は「上映会は盛況で、生きることや命についてみんなで考えるよい機会になった。図書カードは子どもたちが本に触れる機会が増えるように活用していただきたい」と話していました。

新図書館、10万人を突破

5月1日、武雄市図書館・歴史資料館の入館者数が10万人を突破しました。想定を上回る多くのご利用に、深く感謝申し上げます。



なお大型連休中(4月27日~5月6日)は、前年同期比57.2%の4万7千126人にこ来館いただきました。ご来館いただきました皆様、武雄市図書館をお楽しみいただきありがとうございます。またのご来館をお待ちしております!

ご寄付「図書購入を」

5月1日、肥前通運株式会社様(北方町)より、武雄市に寄付をいただきました。

同社によれば「武雄市図書館の図書購入に活用してほしい」とのこと、特に市民からの要望の高い児童書や絵本を中心とした図書購入に充てさせていただきます。ありがとうございます。



同社からはこれまで、東日本大震災発生時の救援物資搬送など、たびたび武雄市へのご協力ご支援をいただいております。

大相撲五月場所 郷土出身力士の成績

力士名	三段目	成績
髭松尾	(三段目)	●--●-○-●○--●--●
古揚	(序ノ口)	○--○●--○○-○-○--